



2026年5月14日

各 位

会社名 一正蒲鉾株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 野崎 正博  
(スタンダード市場 コード番号 2904)  
問合せ先 取締役 常務執行役員  
コーポレート事業統括本部長 高島 正樹  
(TEL 025-270-7111)

## 会社分割による持株会社体制移行及び子会社（分割準備会社）の設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2027年7月1日（予定）を効力発生日として会社分割の方式により持株会社体制へ移行すること、及び2026年7月上旬（予定）に分割準備会社として当社100%出資の子会社（以下「分割準備会社」とします。）を設立することを決議いたしました。  
なお、会社分割による持株会社体制への移行は、2026年9月下旬に開催予定の当社定時株主総会決議による承認及び必要に応じ所管官公庁の許認可が得られることを条件に実施いたします。

### 記

#### 1. 持株会社体制への移行目的

当社は、創業以来「おいしさと健康」を追求し、かまぼこをはじめとする水産練り製品の製造・販売を中心に事業を展開してまいりました。また、ここ数年では近接領域の開発や海外展開などを通じて、事業領域の拡大にも取り組んでおります。

一方、水産練り製品業界では、近年、企業の倒産や売却など業界再編の動きが見られ、今後は他業界も巻き込んだ合従連衡が進む可能性があり、競争環境は大きく変化していくことが想定されます。こうした事業環境認識のもと、当社は業界再編や市場環境の変化に迅速かつ柔軟に対応できる体制を構築し、グループ経営の最適化を図ることを目的として、持株会社体制へ移行する方針を決定いたしました。

持株会社体制へ移行することで、グループ全体の経営資源の最適配分や事業ポートフォリオの再構築を進めるとともに、M&Aや業務資本提携、組織再編を機動的に実行することが可能となります。さらに、各事業会社への権限委譲を進めることで迅速な意思決定を実現することに加え、次世代経営人材の育成や従業員の士気向上を通じて組織の活性化を図り、グループ全体の企業価値向上を目指します。

## 2. 持株会社体制への移行の要旨について

### (1) 移行方式

当社を分割会社とする会社分割（吸収分割）により、分割する事業を当社が100%出資する子会社（分割準備会社）に承継させる予定です。また、当社は持株会社として引き続き上場を維持いたします。

### (2) 会社分割の日程

分割準備会社設立承認取締役会	2026年5月14日
分割準備会社の設立	2026年7月上旬（予定）
吸収分割契約承認取締役会	2026年8月7日（予定）
吸収分割契約締結	2026年8月7日（予定）
吸収分割契約承認定時株主総会	2026年9月29日（予定）
吸収分割の効力発生日	2027年7月1日（予定）

## 3. 持株会社体制移行にあたり設立する分割準備会社の概要

(1)名称	一正蒲鉾分割準備株式会社	
(2)所在地	新潟県新潟市東区津島屋七丁目77番地	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 野崎 正博	
(4)事業内容	水産練製品・惣菜の製造販売及びきのこの生産販売	
(5)資本金	50百万円	
(6)設立年月日	2026年7月上旬（予定）	
(7)発行済株式数	1,000株	
(8)決算期	6月末	
(9)大株主及び持株比率	一正蒲鉾株式会社 100%	
(10)当事会社間 の関係等	資本関係	当社100%出資の子会社として設立される予定です。
	人的関係	当社より取締役を派遣する予定です。
	取引関係	営業を開始していないため、当社との取引関係はありません。

## 4. その他

本件が連結業績に与える影響は軽微と想定しております。また、吸収分割に関する詳細については、今後決定次第お知らせいたします。

以 上